

■ 京都市教育委員会

【学校教育の基本指針】（平成 28 年度「学校教育の重点」より）

- 「確かな学力」の育成に向けて
 - (1) 確かな学力の育成に向けた視点
 - (2) 基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
 - (3) 問題解決的な学習や探究活動の充実
 - (4) 言語活動の充実
 - (5) グローバル化時代における実践的な英語力の育成
 - (6) 理数教育の充実
 - (7) LD 等支援の必要な子どもの学力向上
- 「豊かな心」の育成に向けて
 - (1) 道徳教育の充実
 - (2) 豊かな感性・情操を育む教育の充実
 - (3) 規範意識の育成
 - (4) 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり
- 「健やかな体」の育成に向けて
 - (1) 運動やスポーツの実践と体力の向上
 - (2) 保健教育の充実
 - (3) 食に関する指導の推進
 - (4) 安全教育の充実
 - (5) 防災教育・防災管理の充実

■ 北野中学校

I 学校教育目標

「自他を大切にし、心豊かな未来を拓く力を育てる」

II 基本方針

1. 学力の確実な定着と伸長を図り、生涯学習の基礎を培う。
2. 個に応じた指導の徹底に努める。
3. 道徳的实践力や人権尊重を規範とする行動力を養う。
4. 健康で安全な生活を営む能力や態度を育てる。
5. 家庭・地域との信頼関係を大切にし、地域ぐるみの教育を推進する。
6. 生かされている命に感謝し、支えあうことの大切さを学び、実践する。

III 重点課題

1. 学力向上を目指す指導の工夫改善と確実な進路保障
2. LD 等支援の必要な生徒への指導の充実
3. 効果的な指導方法を工夫した道徳の時間の充実
4. 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくりの支援の充実
5. 生徒の「命を守りきり、育む」教育の推進
6. 学校の組織力の強化
7. 子どもが生きる将来社会を見据え、キャリア発達の支援の充実
8. 教育者としての責任を自覚するとともに、その専門性を高める
9. 義務教育学校等の制度化の趣旨を踏まえ、小中一貫教育を推進する
4 中 9 小プロジェクト（仮称）の推進
10. 主体性と社会性の育成を目指して、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める